

ドン・ボスコ生誕200周年ニュース

BICENTENARY OF BIRTH NEWS



No.33 / 2015年8月31日 / ドン・ボスコ生誕200周年実行委員会発行

サレジオ家族の皆さん

今回は、8月10～21日に開催された「SYM (Salesian Youth Movement: サレジオ青年運動) Don Bosco 2015 サレジオ青年巡礼」の様子をFacebookからシェアします。参加した青年たち自身による報告・分かち合いは、後日、日本でも継続して行われるSYMの集いでふり返り、お伝えする予定です。また、SYM活動支援のため、多くの皆様のご寄付とお祈りによって支えてくださいましたこと、心より御礼申し上げます。引き続きご支援のほどお願いします。それでは報告記事をお楽しみください！

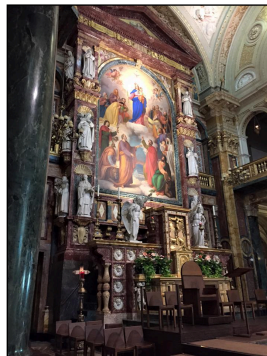
SYM Don Bosco 2015 - Like With For -

ドン・ボスコ生誕200周年記念 サレジオ青年巡礼2015

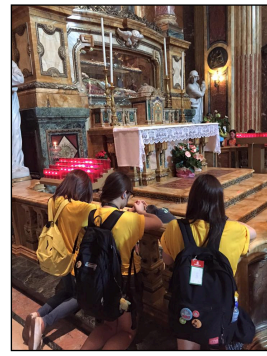
ドン・ボスコ生誕200周年を祝うサレジオ青年巡礼が無事に終わりました！SYMの世界大会に日本からも21名のグループで参加できたことに感謝！聖人ゆかりの場所への巡礼、喜びと祈りのひと時、多くの人々との出会い…他では味わえない体験の数々でした。参加した若者たち一人ひとりに、祈りや支援で支えてくださった多くの方々に感謝です！この体験の実りをぜひ日本にも運んでいきたいです。ドン・ボスコゆかりの地トリノのあとはアッシジ、ローマと駆け足での巡礼。教会を巡りながら昔の人々の、そして今の私たちの信仰について思いを深める旅となりました。心からの感謝のうちに。



ドン・ボスコが建てた扶助者聖マリア大聖堂前にて。8/11-14はトリノ市内でSYMのプログラムに参加。午前は祈りとミサの集い、午後はドン・ボスコゆかりの場所を巡礼しました。



扶助者聖母大聖堂内部。祭壇正面の絵。扶助者聖母と使徒が描かれている。



ドン・ボスコのお墓の前で(扶助者聖マリア大聖堂内)。



シリアから来た参加者たちと。いろいろな困難を乗り越えてこの集いに参加できたということを話してくれました。



参加者に配られたSYMバック。中にガイドブック、メモ帳、雨具、シート、食事券や期間中の乗り物パスなどが入っている。バッジは日本からのお土産グッズ。



ドン・ボスコの部屋(後ろの建物)の前にある像にて。



夜の分かち合い。泊まった場所はヴァルサリチェというサレジオ会の学校の体育館。フィリピンやタイ、アフリカの人たちと一緒に雑魚寝でした。



3日目についてアンヘル・フェルナンデス総長と直接お会いすることができました！一人ひとりサインや祝福をいただき感激！



SYM期間中はいつも配給される「弁当」でしたが、この日は特別にレストランで夕食！



8/15 トリノから約20km離れたドン・ボスコ生誕の地コレ・ドン・ボスコへ。途中にあるカステルヌオヴォという町(ドン・ボスコの出身教会)から歩いていきました。町の教会前にて。しかしこのあと大雨が…



降りしきる雨の中Colleへ…目指すドン・ボスコ大聖堂をバックに。



この日は外で野宿の予定が雨のため中へ。我々には隣接する学校の廊下スペースが与えられました。



大雨で晩の祈りは中止に…しかしアンヘル総長とサレジアン・シスターズのイボンヌ総長の呼びかけで、ドン・ボスコの200回目の誕生日8/16午前0時のカウントダウンを敢行。聖堂前広場は参加者で埋めつくされて歌やダンスで祝いの時が続きました。



プロジェクション・マッピングで映し出されたドン・ボスコと聖母。



8/16朝。ひっそりと佇むドン・ボスコの家。



10時からの閉会ミサに合わせて場所を確保。天気も徐々に回復。これぞドン・ボスコの恵み！



ミサ前にテーマソングを大合唱。司祭たちも！この日のミサ参加者は当日参加も含めて約1万人。



ステージに向かって。



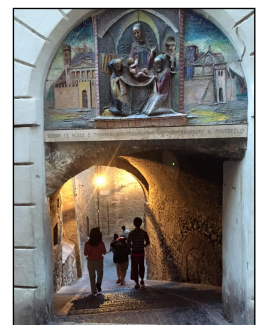
これは本部からの写真をコピペ…壮観です。



SYMを終えてトリノへ戻りもう1泊。“トリノ by night” を楽しみました。



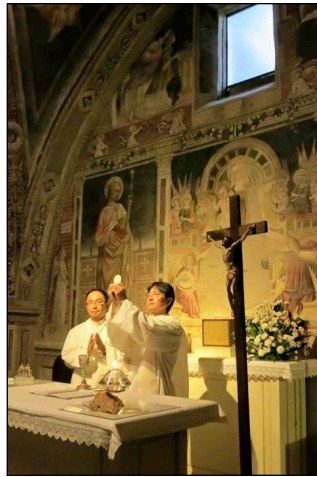
8/17 トリノを後に聖フランシスコの町アッジへ。フランシスコ大聖堂。



フランシスコが生まれた場所への入り口。アッジは中世の雰囲気が残る素敵な町でした！



宿泊した修道院からの眺め。何とも言えない美しさ！



修道院のチャペルでミサ。14世紀のフレスコ画で飾られていました。こんな場所でお祈りができる幸せ…！



8/18 ローマへ。夕方到着、さっそく夜のお散歩へ。コロッセオ！



8/19 午前中はフランシスコ教皇様の謁見のためバチカンへ。突然の雷雨でずぶぬれになりながら並び何とか中へ。遠くからでしたが肉眼で見えました！やっぱりすごい！「働くことは人間の尊厳を守る大切なこと」というお話をしてくださいました。



謁見終了後、通路を通る教皇様に近づくべく場所を移動。ワクワクしながら待っています。



いらっやいました！
Papa Francesco!!



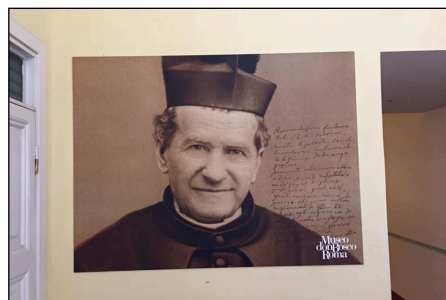
サンピエトロ大聖堂前にて。少し前の雷雨が嘘のように快晴！



サンピエトロ大聖堂内部。祭壇近くの有名なペトロ像の上にドン・ボスコ像があります。



ドン・ボスコTシャツ。



8/20 とうとう最終日。ローマ・テルミニ駅近くのサレジオ会のサクロクオーレ教会へ。晩年のドン・ボスコがすごした部屋があります。



ドン・ボスコの部屋で「父の家」を歌う。Bravissimi!!



サクロクオーレ教会内部。ちなみに三島神父は、ローマでの勉強を終えた2005年にここで助祭に叙階されました。10年ぶりに帰って来られたことに感謝！



聖堂右側にある扶助者聖母の祭壇。ドン・ボスコは亡くなる数カ月前、この祭壇で一度だけミサを捧げました。その時に彼は生涯をかけてやってきたことを見て、9歳の時に将来が示された不思議な夢で見たマリア様が「その時がくればすべてがわかるでしょう」と言ったことの意味を理解し、感動の涙を流してミサが何度も中断したということです。まさに今回の巡礼の旅を締めくくるにふさわしい場所でした！